

# ぶらり文学碑めぐり

もっと詳しく知りたいひとは

**北海道立文学館**—文学碑の書籍を所蔵  
 中島公園1-4 (地下鉄南北線中島公園駅下車)  
 電話511-7655  
 午前9時30分～午後5時  
 休館日：月曜日・年末年始  
 常設展：一般400円・高大生200円  
 小中学生以下、65歳以上無料



今回、ここにご紹介したものは、ほんの一部です。いくつか見たことがあるものがあつたでしょうか。このほかにご存じの文学碑があれば、下記まで、ご連絡ください。  
 連絡先：総務企画課広聴係  
 (区役所1階)

電話：011-231-2400内線201  
 FAX：011-231-6539  
 Eメール：ch.somu@chuo.city.sapporo.jp

- 文学碑
  - ①有島武郎文学碑 (大通西9 大通公園内)
  - ②石森延男文学碑 (伏見5 ロープウエー下)
- 歌碑
  - ③山下秀之助歌碑 (宮ヶ丘3 円山公園内)
  - ④白山友正歌碑 (宮の森私邸内)
  - ⑤竹村まや歌碑 (南15西5 護国神社境内)
  - ⑥相良義重歌碑 (伏見5 ロープウエー下)
  - ⑦宮田益子歌碑 (界川4 旭山記念公園内)
  - ⑧吉井勇歌碑 (大通西4 大通公園内)
  - ⑨石川啄木歌碑 (大通西3 大通公園内)
  - ⑩竹村まや歌碑 (東本願寺札幌別院境内)
  - ⑪明治天皇歌碑 (伏見2 伏見稲荷神社境内)
  - ⑫宮崎芳男歌碑 (宮ヶ丘474北海道神宮境内)
- 句碑
  - ⑬青木郭公句碑 (宮の森私邸内)
  - ⑭長谷部虎杖子句碑 (宮ヶ丘474北海道神宮境内)
  - ⑮寺田京子句碑 (界川4 旭山記念公園内)
  - ⑯丸山定山句碑 (南7西4 豊川稲荷札幌別院境内)
  - ⑰山岸巨狼句碑 (盤溪プレイばんけい内)
- 詩碑
  - ⑱石森和男詩碑 (伏見5 ロープウエー下)
  - ⑲吟魂碑 (伏見5 ロープウエー下)
- その他の碑
  - ⑳「弘法大師乃夢知らせの歌」碑 (宮ヶ丘大師堂内)
  - ㉑梁田貞音楽碑・梁田貞像 (南3西7 資生館小学校構内)
  - ㉒吟魂碑 (宮ヶ丘474北海道神宮境内)



## 句碑

北海道俳句協会常任委員を務めた長谷部虎杖子句碑 (昭和43年建立) には、「今日のいのち神の謝しつつ東風にあり」と刻まれています。



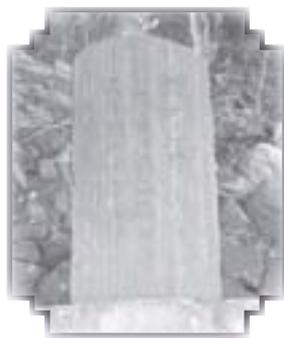
⑭長谷部虎杖子句碑  
 (宮ヶ丘474北海道神宮境内)

## 歌碑

「凍土」を創刊し、意欲的な短歌活動をした宮田益子。旭山記念公園展望台上に建つ宮田益子歌碑には、「凜々と風にまかせて一片の雲の自在のただはるかなり」と歌ってあります。建立は昭和55年。

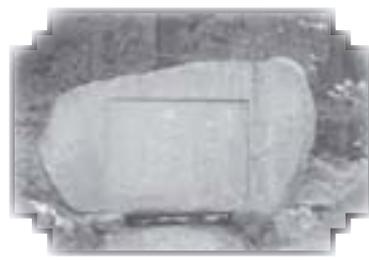


⑦宮田益子歌碑(界川4旭山記念公園内)



⑥相良義重歌碑 (伏見5ロープウエー下)

第1次、第2次「原始林」に参加した歌人、相良義重歌碑は昭和43年に建立され、「霧去りて雫したたる笹の葉に高山蝶が来て羽たむ」と歌ってあります。



③山下秀之助歌碑  
 (宮ヶ丘3円山公園内)

第1次「原始刊した歌人山下歌碑 (昭和32年) は、「志ろがねく雲の空に満ちるいのちの流ってあります。」